

食品、健康食品の 高度な専門家 を目指そう

健康食品管理士に
チャレンジしませんか？

健康食品管理士認定協会

The Functional Food Consultant Certification Institute



健康食品には 専門職がまだ確立していない！

昨今の健康食品をめぐる問題は非常に大きなものがあります。

本当に効果があるのか

マスメディアなどで「私は〇〇によって末期がんから救われた」「私は長年のアトピーが△△で治った」といった広告記事を良く見かけます。しかし、これらの話には科学的根拠が少ないのが現状です。

安全性は大丈夫なのか

輸入されたダイエット茶で死者や重症の肝炎にかかってしまった人など、全国では千人を超える人々が被害にあっている現状があります。厚生労働省や各自治体は警告を発し、幾つかの学術雑誌には健康食品による健康障害の問題が掲載されていますが、ほとんどマスコミでは取り上げられず、一般の人には情報が入っていません。

医薬品との関係はどうなっているのか

しばしば医薬品以上に有効であるかのように宣伝され、実際に使用されている健康食品が幾つかありますが、医薬品との関係が実際にはどうなっているのか、そしてその問題に誰も回答できないのが現状です。



健康食品管理士とは

「健康食品管理士」とは健康食品管理士認定協会が健康食品等の安全性、効果、医薬品との相互作用及びその取り扱いに関する知識を有し、健康食品等を摂取する消費者の健康状態の判断等に一定レベルの能力があると認められた者で、消費者に対し、健康食品等を適正に利用することとその被害から守ることに指導的役割を担える人材をいう。

名称 **健康食品管理士**
(Functional Food Consultant : FFC)

本当に必要な人が摂取しているのか

健康食品の多くが単一の疾患に有効というより万病に有効的であるような宣伝がなされています。そのために、一般市民には医薬品との区別をつけるのがむずかしく、そのことが原因となつて的確な医療を受けられなかったり、必要も無い人が多量に健康食品を摂取して却って身体に障害をきたす場合が少なからずあるのが現状です。

こうした健康食品に関する問題を正面から向かい、種々の角度から論じて一般の人々に理解させる職業の専門職はありません。しかし、上記のような現実を見るときこの分野にしっかりした科学的考察力を有する人が必要な事は極めて明白であります。



健康食品管理士に 求められる能力

- 健康食品などの分類ができ、適正投与に関して安全性も含めて有用性を判断できる。
- 健康食品の過剰摂取が引き起こす障害など問題点の認識ができる。
- 医薬品と健康食品の相違についての認識ができる。
- 医薬品による治療に対して健康食品の使用のあり方を判断できる。
- 健康食品など生体に何らかの作用のある食品と医薬品との相互作用の判断ができる。
- 食品及び食品添加物の安全性に関する認識ができる。
- 健康状態の情報としての臨床検査に関する知識を有しその利用ができる。
- 健康状態に応じた食品及び健康食品などの適切な利用法が判断できる。
- 薬事法、健康増進法、食品衛生法、JAS法の理解ができる。
- 消費者保護の観点で健康食品に関する相談に応ずることができる。



健康食品に関する
治験情報の収集
(食品会社、製薬会社)
及び関連研究機関

健康食品管理士が 活躍可能な職域



健康食品の開発・研究
(食品会社、製薬会社)
(及び関連研究機関)



・保健分野
・医療分野
・NSTメンバー



健康食品に関する
各種コンサルタント
(食品会社、
ドラッグストア等)

